

人財ポケットとは

1 経緯

人財ポケットとは、退職者を中心とした社会貢献を目指す人々の人材バンクです。高齢化が進む地域社会にあって、退職者が現役時代に獲得した知識・スキルを地域で生かすことができればよいまちづくりができると考え、2007年1月に発足しました。

当初はNPO法人市民社会研究所の内閣府助成事業として実施し、翌年から四日市市の補助事業となりました。2013年4月からは、四日市市の委託事業として一般財団法人ささえあいのまち創造基金に組み込まれました。

2 しくみ

- ・自分の技能や体力を社会貢献に活かしたいと考える人は、事務局に登録をする。
- ・事務局は地域のニーズを開拓し、登録者にニーズ情報を提供する。
(登録者への依頼ができるのは、非営利の団体のみ。行政、学校、地域団体、NPOなど)
- ・登録者は受け取った情報に基づき、参加するかどうか自分で判断する。詳細は依頼者と直接連絡を取り合って決定する。有償か無償かは、依頼者の事情により、いずれの場合もある。

3 これまでの実績

(1) 登録人数 約150名

* 教師、看護師、会計事務、IT関係、行政書士、英語、中国語通訳など多数。

(2) 市民活動の応援のために活動した人数 のべ約700人

* 2025年現在はマッチングする事務局体制が整わないことから休止中。

ただ依頼に応じて適宜対応は行っている。